

ROTOBO

Connecting Markets

ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)3月25日号 No.1920

目次

■ 2022年のロシアの貿易統計	1
■ 統計速報	9
2023年2月のロシアのブランド別乗用車販売台数/9	
■ 『ロシアNIS調査月報』2023年4月号のご紹介	10
■ トピックス	11
ミマキエンジニアリング、制裁違反の可能性が高い取引が判明/11	
日本政府、ロシア最恵国待遇除外延長へ/11	
岸田首相、ウクライナ訪問/11	
中ロ首脳、共同声明を発表/11	

2022年のロシアの貿易統計

はじめに

ロシア連邦税関局が3月13日に2022年の貿易データの一部を発表した。ロシアによるウクライナ侵攻以降、貿易統計の発表を取り止めていた。発表されたのは2桁の統計品目番号別の輸出入金額のみで、数量や国別などの数字は発表されていない。

統計品目番号1から24までの金額は、「食料品、農産品」として1つにまとめられ、統計品目番号77、88、93の商品は除外された。ということで、金額が発表された商品は71品目である。

そこで今号では、ロシアの貿易データをとりまとめることで、この1年の変化を紹介する。

過去最大の黒字額

昨年1年間のロシアの輸出入総額は、原油などエネルギー価格の上昇で輸出が増えたことから、8,505億4,260万ドル(前年比8.1%増)となり、年間の輸出入総額としては過去最大となった。

輸出は前年よりも19.9%増え、5,914億5,960万ドルとなった。輸出額は原油やLNGなどエネルギー価格の上昇を背景に前年よりも980億ドル余り増えて、1年間の輸出額としては、ソ連解体後の1992年以降で過去最大となった。

一方、輸入は2,590億8,300万ドルと、前年を11.7%下回った。輸入の減少は、西側諸国の制裁やロシアの対抗措置により貿易制限を受けたこと、日本を含む外資系企業のロシア事業停止および撤退が加速したことが要因で、落ち込み幅は事前の予測よりも小幅にとどまった。

輸出から輸入を差し引いた貿易収支は3,323億7,660万ドルの黒字となった。黒字額は前年より